



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月1日

上場会社名 NOK株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7240 URL <http://www.nok.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 土居 清志
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部 部長 (氏名) 高橋 則幸 TEL 03-6891-0191
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	138,192	△15.6	△3,945	—	△3,149	—	△3,643	—
2019年3月期第1四半期	163,657	△0.8	4,896	△18.9	8,050	△18.4	3,860	△21.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △10,861百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 2,173百万円 (△77.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△21.06	—
2019年3月期第1四半期	22.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	765,114	469,883	56.2	2,485.60
2019年3月期	785,133	485,498	56.6	2,567.92

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 429,937百万円 2019年3月期 444,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—				
2020年3月期 (予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	301,400	△11.9	1,500	△89.3	2,900	△83.9	△800	—	△4.63
通期	625,000	△6.6	20,500	△11.4	25,500	△18.1	13,500	294.8	78.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1 Q	173,138,537株	2019年3月期	173,138,537株
② 期末自己株式数	2020年3月期1 Q	166,915株	2019年3月期	166,905株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1 Q	172,971,624株	2019年3月期1 Q	172,959,575株

(注) 従業員持株E S O P信託口は2018年4月に終了しております。なお、従業員E S O P信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数に含めております。（2020年3月期第1四半期一株、2019年3月期第1四半期12,299株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要には底堅さがみられるものの、中国向けを中心とした輸出の減少を背景に停滞感が強まっています。海外においては、中国経済は外需の低迷や内需の回復も遅れ減速感が強まっています。さらに、米中間の貿易摩擦の影響もあり、海外の経済は先行き不透明な状況です。

自動車業界は、国内では、需要は堅調に推移しています。一方、中国、北米では需要が停滞局面に入っています。

電子業界は、スマートフォン市場については頭打ちとなり、需要は横ばいで推移しています。また、ハードディスクドライブ向けについては、サーバー用途、パソコン用途ともに減産となっております。

事務機業界は、カラー機の伸長により、全体の生産台数は増加しました。

このような環境の中、当社のセグメント別の業績は以下の通りです。

シーラー事業におきましては、自動車向けは、国内は堅調に推移しています。しかし海外では、北米での需要減少、および中国での需要回復が遅れている事などにより、販売は減少しました。また一般産業機械向けについては、建設機械、工作機械・ロボット向けについて中国の需要が減速した事などにより、販売が減少しました。

その結果、売上高は813億7千万円（前年同期比5.9%の減収）となりました。営業利益は、売上高の減少、および人件費・経費、償却費の増加等により60億1千9百万円（前年同期比34.7%の減益）となりました。

電子部品事業におきましては、スマートフォン向けの販売が大きく減少しました。またハードディスクドライブ向けは生産台数減の影響により販売は減少しました。

その結果、売上高は496億8千4百万円（前年同期比28.3%の減収）となりました。営業損失は、減収により101億9百万円（前年同期は46億6千3百万円の営業損失）となりました。

ロール事業におきましては、主要顧客における減産により、販売は減少しました。

その結果、売上高は47億8千8百万円（前年同期比8.2%の減収）となりました。営業損失は、経費等の削減に努めましたが販売減少の影響が大きく、8千万円（前年同期は1千4百万円の営業利益）となりました。

特殊潤滑剤等のその他事業におきましては、売上高は23億4千9百万円（前年同期比13.7%の減収）となりました。営業利益は、2億2百万円（前年同期比36.3%の減益）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,381億9千2百万円（前年同期比15.6%の減収）、営業損失は39億4千5百万円（前年同期は48億9千6百万円の営業利益）、経常損失は31億4千9百万円（前年同期は80億5千万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は36億4千3百万円（前年同期は38億6千万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、7,651億1千4百万円となり、前連結会計年度末対比で200億1千8百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金、現金及び預金が減少したこと、および株価の下落等に伴い投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は2,952億3千万円となり、前連結会計年度末対比で44億3百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金、未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産は、主に利益剰余金、為替換算調整勘定が減少したことにより、前連結会計年度末対比で156億1千5百万円減の4,698億8千3百万円となり、自己資本比率は56.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,798	75,874
受取手形及び売掛金	129,464	121,866
電子記録債権	15,704	15,127
たな卸資産	86,715	84,469
その他	15,303	16,504
貸倒引当金	△157	△135
流動資産合計	327,828	313,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	89,695	93,374
機械装置及び運搬具(純額)	110,968	111,131
その他(純額)	61,831	58,093
有形固定資産合計	262,496	262,598
無形固定資産	4,760	4,504
投資その他の資産		
投資有価証券	150,066	144,389
その他	40,155	40,086
貸倒引当金	△174	△172
投資その他の資産合計	190,047	184,303
固定資産合計	457,304	451,406
資産合計	785,133	765,114

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,557	44,241
短期借入金	66,972	68,452
未払法人税等	3,549	2,182
賞与引当金	10,125	7,673
その他	55,856	56,599
流動負債合計	181,061	179,149
固定負債		
長期借入金	19,563	18,218
繰延税金負債	7,133	7,163
退職給付に係る負債	87,842	86,778
その他	4,033	3,921
固定負債合計	118,572	116,081
負債合計	299,634	295,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,335	23,335
資本剰余金	23,244	23,288
利益剰余金	362,604	354,636
自己株式	△226	△226
株主資本合計	408,959	401,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,694	46,119
為替換算調整勘定	12,157	6,447
退職給付に係る調整累計額	△24,633	△23,663
その他の包括利益累計額合計	35,218	28,903
非支配株主持分	41,321	39,945
純資産合計	485,498	469,883
負債純資産合計	785,133	765,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	163,657	138,192
売上原価	137,231	120,431
売上総利益	26,425	17,761
販売費及び一般管理費	21,528	21,706
営業利益又は営業損失(△)	4,896	△3,945
営業外収益		
受取配当金	1,164	1,197
持分法による投資利益	1,243	1,230
為替差益	667	—
その他	855	1,037
営業外収益合計	3,930	3,466
営業外費用		
支払利息	683	773
為替差損	—	1,807
その他	93	88
営業外費用合計	777	2,669
経常利益又は経常損失(△)	8,050	△3,149
特別利益		
固定資産売却益	17	27
投資有価証券売却益	23	376
その他	11	—
特別利益合計	52	404
特別損失		
固定資産除却損	1,309	207
その他	26	24
特別損失合計	1,335	231
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,766	△2,976
法人税等	2,118	875
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,648	△3,851
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	787	△208
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,860	△3,643

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,648	△3,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△854	△1,554
為替換算調整勘定	△1,984	△5,363
退職給付に係る調整額	871	921
持分法適用会社に対する持分相当額	△507	△1,013
その他の包括利益合計	△2,475	△7,009
四半期包括利益	2,173	△10,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,842	△9,958
非支配株主に係る四半期包括利益	330	△902

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

IFRSを適用している一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首より、IFRS第16号を適用しております。これにより、借手は原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しております。なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子部品 事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	86,464	69,250	5,217	2,724	163,657	—	163,657
セグメント間の内部 売上高又は振替高	485	4	0	107	598	(598)	—
計	86,949	69,255	5,218	2,832	164,256	(598)	163,657
セグメント利益又は 損失(△)	9,225	△4,663	14	317	4,893	3	4,896

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 3百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子部品 事業	ロール事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	81,370	49,684	4,788	2,349	138,192	—	138,192
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	4	—	119	476	(476)	—
計	81,722	49,689	4,788	2,468	138,668	(476)	138,192
セグメント利益又は 損失(△)	6,019	△10,109	△80	202	△3,968	23	△3,945

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 23百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。